

平成20年度 富士宮市の学力にかかわる施策として取り組んでいること

「富士宮の子どもたちが未来のために
生きる力をはぐくむ
富士宮ならではの魅力ある学校づくり」

学校教育課の施策

- ①「確かな学力」の育成
 - ・確かな学力を育てる授業の充実
 - ・「富士山学習PART II」への取組
- ②「豊かな心」の育成
 - ・人間関係づくりを大切にす
 - る取組
 - ・「不登校・いじめ対策室」の設置



平成20年度の事業

- 市教委訪問
- 市内全体研修会
- 各種研修会・委員会
- 研究指定校
- 富士山学習発表会
- 教育講演会 等

学校教育課の施策

- ③「健やかな体」の育成、食育の推進
 - ・スポーツの楽しさや感動を体験する環境づくり
- ④教育環境づくり等・特別支援教育の推進
 - ・「富士宮の学校力育成会議」の開催
 - ・教職員の資質向上
 - ・学校、家庭、地域の連携

教師のかかわり

- ① 価値ある課題・持続性のある課題のみつけ方への支援
- ② 課題解決の見通しをもち、新たな疑問を次の課題設定につなげる
ことへの支援
- ③ 子どもが学びや思いをより効果的に伝え合う表現方法の支援
- ④ 子どもの学びへの価値付けを支援

教科

- ① 学習指導要領及び解説の熟読、教材分析の充実
- ② 教科の知識技能を活用する学習活動の工夫
言語活動の充実
- ③ 個別指導の実施・学習習慣の確立
- ④ 特別支援教育
ねらいが明確な授業作り
子どもの思いに即した交流
「確かな学力」の充実
- ⑤ 問題解決的・体験的活動の充実
少人数指導・個別指導・グループ指導・習熟度
別指導・繰り返し指導・チーム・ティーチング
- ⑥ 子どもが成長を自覚する評価
学びの実感を積み重ねる
 - 課題に対して自分で解決しようと考えている。
 - 自分の考えや感じたことを自分の言葉で伝えている。
 - 自分の学びを振り返っている。

富士山学習PART II

- ⑦「富士山を心に生きる子 富士山学習PART II
～知りたいことを共に学ぶ旅～」という願いを
大切にしたい体験的な学習・教科横断的な課題解
決学習や探究活動
- ⑧学びの過程で「身に付けたい力」を明確にし、
教科、教師、地域とのかかわりを通して郷土に
誇りをもち、郷土を愛する子、自ら学び続ける
子の育成

習得・活用・探究

「確かな学
力を育てる
授業」の充
実、各教科
と総合的な
学習として
の「富士山
学習PART
II」の双方
がかかわり
合って学力
を高める。

- これまでの富士山学習の成果
- 地域の人々とのかかわりが深まってきた。
 - 情報の収集や活用、文章をまとめる力や表現力が向上した。
 - 地域を知り、郷土愛を育む機会となった。

夢・希望・願い

・子どもや保護者の願いをかなえるため、地域・家庭等
と協力する P(保護者) T(教師) C(地域) A(団体)

地域の教育力

平成20年9月8日
学校力育成会議資料

